

平成 19 年度後期岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程入学試験 問題

講 座	経済理論・統計、比較経済、政策科学、 経営学、会計学、組織経済学
専門科目	会計学

以下の問題 1 と問題 2 の両方に解答しなさい。なお、問題 1 と問題 2 は別々の解答用紙を用いなさい。

問題 1 (1) と (2) について解答しなさい。

- (1) 会計公準と会計原則に首尾一貫性があることを、取得原価主義を例にとり説明しなさい。
- (2) 臨時償却と減損処理の異同点について説明しなさい。

問題 2 部門別個別原価計算について、以下の(1)~(3)に解答しなさい。

- (1) 部門別計算を行う 2 つの目的について説明しなさい。
- (2) (1)で答えたそれぞれの目的に適合する、原価部門の設定の仕方、原価集計範囲について説明しなさい。
- (3) 近年の製造環境において、このような伝統的な部門別計算を用いるとどのような問題が生じるのかについて説明しなさい。

以 上